

令和 4年 4月 2日 (土)

社会福祉法人 正仁会
なごみの郷 関係各位

社会福祉法人 正仁会
業務執行理事 松林克典

特養ホームにおける新型コロナウイルス感染者の再発生について (第四報)

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、3月31日(木)に熱発等風邪症状を呈する特養ホーム職員(5階フロア担当)2名が、検査の結果、4月1日(金)時点で新型コロナウイルス陽性であることが判明しました。また、当該フロアで発熱したご利用者4名の内1名が抗原定性検査において陽性であることが発覚しました。

これを受け、速やかに所轄保健所と連携を図り、当該職員が勤務するフロア職員、並びにご利用者(フロア定員34名)に対して4月2日(土)の朝、PCR検査を行ったところ、新たに職員3名とご利用者11名の計14名の陽性を確認しています。

(4月2日(土) 午後17時時点の陽性者計、職員5名・ご利用者11名
重症者なし)

当該フロアは、主にショートステイをご利用の方が多くいらっしゃるため、しばらくの間は当法人のショートステイ受入れを中止することにいたしました。

落合拠点においては、他にデイサービス事業所で職員1名(3月26日)とご利用者2名(それぞれ3月30日、31日)のコロナウイルス陽性者が発生しています。しかし、特養との接点がないため因果関係はないと考えます。そのため、こちらの事業については引き続き感染に注意をしながら営業いたします。

なお、特養ホームでのサービス提供も、保健所の指導の下にこれまで以上の感染対策を講じながら継続していく所存です。

関係各位におかれましては多大なるご迷惑とご心配をお掛けすることと存じますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。